

佐藤 秀明



Mon Profil

1976年長野市生まれ。長野県内、東京都内のレストランで修業を重ねたのち、軽井沢のフランス料理店に勤務。冬のヴァカンス休暇中に山本征治氏の「日本料理 龍吟」で研修したのが契機となって2009年に同店へ移り、日本料理を学ぶ。2012年、香港「天空龍吟」料理長に抜擢され、ミシュラン二ツ星獲得、アジアのベストレストラン50 ランクインを果たす。2015年に香港人の共同出資者と組んで「ta vie 旅」を開店し半年後には一ツ星を獲得。2016年はアジアのベストレストラン50で48位にランクインし、ミシュラン二ツ星に昇格。2017年はアジアのベストレストラン50で33位に躍進。

ta vie 旅



「誰かいい人知らない？」

「誰かいい人知らない？」。

彼氏、彼女を探しているので紹介してほしい、ではなく、調理やサービススタッフを探しているので紹介してほしい、という話である。この言葉は、日本の飲食サービス業界が抱えている人手不足という深刻な問題を物語る。

厚生労働省発表の「平成25(2013)年雇用動向調査」によると、「宿泊業、飲食サービス業」の入職率は31.8%、離職率は30.4%で産業別ではトップ(ワースト)。入ってきてほぼ同じ人数が辞めている。さらに同省発表の「卒業生の産業分類別卒業3年後の離職率の推移」における同業の平成25年3月卒業生の離職率は大学卒50.5%、短大その他卒が56.3%、高校卒では66.1%。新卒者の2人に1人は就職後3年以内に辞めていることになる。キャリアアップなどを理由に人材が流動的な業界なので、原因の全部がネガティブな理由によるものとは限らないが、いずれにせよ大きな数字である。

それはこの業界の労働条件や環境の改善がなかなか進まないことも関係している。朝出勤して仕込みや準備をし、ランチを挟んでディナーの営業終了までとなれば少なくとも10時間を越える長時間労働となる。休日も少なく、週休2日制を導入している店もあるが週1日の店も珍しくない。一般人が休んでいる(遊んでいる)時に働く(忙しい)。重労働故に身体を壊す人もいる。賃金も他の業種に比べると高くはない。利益率が大きくないからである。利益を賃金に反映せずほかに回す経営者もいる。材料費も高騰してきている。安くていい食材などない。生産者が手間隙かけて育てた素材にはお金もかかっているからだ。コストを削減するにも料理でというわけにはいかず、人件費で抑えようということになる。

時代の変化も影響している。市場原理主義もたらした「安くて高品質が当たり前」という風潮に価格相応という言葉は消え、低価格競争が激化し利益を出せずに苦しんでいる店が少なくない。市場も飽和状態にある。ちなみにフランスでは「フォン・ド・コムル」という営業権を前店主から買わないと開業できない。

要は飲食店だった物件でないと飲食店は開業できないのである。過剰な開店を制限することによって共倒れ競争を防ぎ、業界と労働者を守っているともいえる。国土面積は日本の約1.5倍、人口は日本の約半分という国ならではの。

職場にも時代の変化が押し寄せてきている。調理場がいろいろな意味で合理化されたことにより、基本、当たり前のことを当たり前に行うこと、ホスピタリティといったこの業界が本当に大切にしなければならないことを教える職場は減っている。人員不足の影響で一人あたりの業務負担が増え、中には本人の心と身体の許容範囲を大幅に越えた仕事を要求してしまう職場もあり、身体どころか心まで病んでしまう人が後を絶たない。数字や成果主義の世の中になり、結果にたどり着くまでの行程(質)は評価されず、若者の夢や希望、出た芽までも奪っている。理想と現実のギャップに失望した若者は去って行く。若者だけではない、腕のある中堅世代も賃金が安くて家族を養えないと泣く泣くほかの業種へ転職して行く。もったいない話だ。こうして人の残りにくい負の悪循環が続いている。

合理化や利益の追求も、企業や店が生き残っていくためには必要なことだから否定はしない。しかし、これからはこの仕事を持っている本質的なもの……自分の腕を磨き発揮すれば人を幸福にすることができる尊い仕事であるということを再認識し、自分たちも喜べる労働条件や環境に変え、人、次の世代を育てることがこれまで以上に重要になるだろう。客だけでなく、迎える側も幸福でなければいい仕事はできない。夢や希望、未来があると堂々と言える業界に変えなければならない。厳しい世界故に、本当に好きな人でなければ務まらない世界。だからこそ、本当に好きな人たちが失ってはならないのだ。改善は急務だ。それぞれができることから始めればよい。小さなことでも、みんなが結集すれば大きな改革になる。不可能ではない。

本当は「いい人」がいっぱいいる、飲食サービス業界なのだから。